

様式 F-2 〔記入例②〕 <※所要額が 300 万円以上の場合> (電子申請システム対応)

機 関 番 号				
1	2	3	4	5

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) 支払請求書

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成 29 年度であることを
確認すること。

所属研究機関・部局・職
研究代表者 ○○大学・○○研究科・教授
氏 名
○ ○ ○ ○

押印すること。

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究 (C) (一般)) のうち、平成 29 年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いします。

記

1 課題番号

1	6	K	1	2	3	4	5
---	---	---	---	---	---	---	---

2 補助事業期間 平成 28 年度～平成 30 年度

3 請求額

	直接経費の額	間接経費の額	合計
平成 29 年度所要見込額 (A + B)	3,200,000 円		
平成 28 年度未使用見込額 (A)	1,000,000 円		
平成 29 年度請求額 (B = a + b)	2,200,000 円	660,000 円	2,860,000 円
うち前期分 (4 月～9 月) 請求額	1,500,000 円	450,000 円	1,950,000 円
うち後期分 (10 月～3 月) 請求額	700,000 円	210,000 円	910,000 円

注) 直接経費の平成 29 年度所要額 (A + B) が 300 万円未満の場合は全額前期分に計上し、300 万円以上の場合は前期分 (a) と後期分 (b) を分けて記載すること。

ただし、国際共同研究加速基金については、前期分 (a) と後期分 (b) に分けずに記載すること。

また、上記科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) の受領方を

研究機関名 (注) : ○ ○ 大 学 (学校法人□□□□)

研究機関代表者職・氏名 : 理事長 ○ ○ ○ ○

に委任いたします。

注 学校法人理事長に助成金の受領を委任する場合には、研究機関名に大学名とともに () 書きで学校法人名を記入すること。大学長に助成金の受領を委任する場合には、大学名のみ記入すること。

課題番号	1	6	K	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---

補助事業者	研究者番号	機関番号	部局番号	職番号	当該年度の役割分担等 (本年度の分担事項等を具体的に記入すること。)	当該年度の エフオー ート (%)	当該年度の 直接経費の 所要額 (研究者別 内訳) (円)	当該年度の 直接経費の 請求額 (研究者別 内訳) (円)
	氏名	所属研究機関・部局・職						
研究 代表 者	1 0 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 5 × ×		2 0	研究の総括と〇〇のモデル化			
	○ ○ ○ ○	〇〇大学・〇〇研究科・教授				40	1,700,000	1,400,000
研 究 分 担 者	1 0 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 5 × ×		2 0	▲▲資料の構成と分析			
	▲ ▲ ▲ ▲	〇〇大学・〇〇研究科・教授				20	400,000	200,000
	1 0 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 5 × ×		2 7	□□データの解析			
	□ □ □ □	〇〇大学・〇〇研究科・准教授				40	800,000	600,000
	2 0 4 5 6 7 8 9	1 2 6 8 0 6 × ×		2 7	●●に関するシミュレーション			
● ● ● ●	●大学・●学部・准教授				15	300,000	0	
補助事業者合計 (小計)		4 名				直接経費合計 (小計)	3,200,000	2,200,000

(注) ・印刷に当たっては、A4判(縦長)・両面印刷すること。

